

日本臨床検査自動化学会

第32回春季セミナー公告(第2報)

会 期：平成30年4月6日(金)～平成30年4月7日(土)

会 場：ホテル日航奈良

〒630-8122 奈良市三条本町 8-1

TEL：0742-35-5531

奈良春日野国際フォーラム

〒630-8212 奈良市春日野町 101

TEL：0742-27-2630

テ ー マ：「使いモノになる」検査情報を提供する！
～臨床検査のユーザビリティを考える～

例 会 長：山崎 正晴 奈良県立医科大学附属病院
中央臨床検査部



参 加 費：2,000 円

懇 親 会：ホテル日航奈良(会費：3,000 円)

日 程：

平成30年4月6日(金)

————— 各種委員会(ホテル日航奈良) —————

11：00～18：00

プログラム委員会、理事会、学術委員長会議、科学技術委員会、POC委員会、遺伝子・プロテオミクス技術委員会WG、遺伝子・プロテオミクス技術委員会、血液検査機器技術委員会、医療情報委員会、微生物検査・感染症委員会

————— 懇親会(ホテル日航奈良) —————

18：30～20：30

多数の皆様のご参加をお待ちしております。

平成30年4月7日(土)

————— プログラム(奈良春日野国際フォーラム) —————

9：10～9：20 開会の挨拶

理事長、例会長 ご挨拶

9：20～10：40 シンポジウム I

「医療機器・検査情報システム ↔ 検査室のユーザビリティの課題」

司会：松尾収二(天理よろづ相談所病院)

吉賀正亨(関西医科大学総合医療センター)

1. 自動分析装置におけるユーザビリティ設計
中沢隆史(株式会社日立ハイテクノロジーズ)

2. シスメックスにおけるユーザビリティ向上への取り組み
有吉俊輔(シスメックス株式会社)
3. 「検査情報システムのユーザビリティ」の考え方と変遷
渡邊達久(株式会社エイアンドティー)

10:50～12:00 特別講演

司会：山崎正晴(奈良県立医科大学附属病院)

「ユーザエクスペリエンスの要素とプロセス——UX/UCD 概論」

樽本徹也(利用品質ラボ)

12:10～13:00 ランチョンセミナー

司会：嶋田昌司(天理よろづ相談所病院)

「自動血球分析装置の新たな挑戦」

常名政弘(東京大学医学部附属病院)

13:10～14:10 機器・試薬セミナー

司会：柳原希美(札幌医科大学)

田中 忍(奈良県立医科大学附属病院)

14:20～15:40 シンポジウムⅡ

「検査室 ↔ ベッドサイドのユーザビリティの課題」

司会：中村文彦(奈良県総合医療センター)

稲葉 亨(京都府立医科大学)

1. 検査結果が確実にかつ速やかに医療現場で生かされるには？
- 医療安全の立場から -
友田恒一(奈良県立医科大学附属病院)
2. レポートの未読管理の課題と電子化による対策案
小柳出光宣(富士通株式会社)
3. 今後求められる検査のあり方と診療支援について
奥田忠弘(アボットジャパン株式会社)

15:40～15:50 閉会

次期例会長ご挨拶 高橋 聡(札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座)

例会長 閉会の辞 山崎正晴(奈良県立医科大学附属病院 中央臨床検査部)

【宿泊】 奈良市周辺は宿泊施設が少なく、また、海外からの観光客も増えていますので、お早めに予約をお願いいたします。日本臨床検査自動化学会 HP の春季セミナーのサイトにも宿泊案内の情報を掲載していますので、ご覧ください。

<http://www.jscla.com/archives/4999>

事務局：〒634-8522 奈良県橿原市四条町 840

奈良県立医科大学附属病院中央臨床検査部 内

日本臨床検査自動化学会第32回春季セミナー事務局

TEL：0744-22-3051 内線 3245 FAX：0744-22-4810

E-mail：kensa@narmed-u.ac.jp